



いずも12月号

令和6年11月30日
大田区立出雲小学校
校長 関 眞理子

① いつでも、どこでも、チャレンジすることも
② ずっと、なかよし、やさしいことも
③ もりもり、わくわく、きたえることも

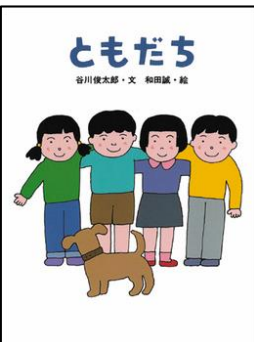
学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543

生命尊重

校長 関 眞理子

令和6年11月13日、谷川俊太郎氏(詩人・翻訳家)が亡くなりました。スヌーピーの翻訳者でもあり、名言がたくさんある絵本です。「人生という本のなかには、答えは後ろにはない」や「配られたトランプで勝負するしかないのさ!」などの名言があります。絵本「ともだち」の最後ページには、次のことが書かれていました。

ともだちと てをつないで ゆうやけを みた
ふたりっきりで うちゅうに うかんで—
そんな きがした
ともだちと けんかして うちへ かえった
ころの なかが だろで いっぱい—
そんな きがした
ともだちも おんなじ きもちかな



友達とのかかわり合いの中で見方や考え方を絵本から想像し、「友達」の素晴らしさを語り合っていたいただけると幸いです。11月9日(土)、道徳授業地区公開講座では、一般社団法人高橋聡美研究室 高橋聡美先生をお迎えし、4・5・6学年への「自分と相手を大切にするために」をテーマに学習を進めていただきました。左図のように、自身の手形を描き、親指に「自身の下の名前」、人差し指に「自身の好きなこと」、中指に「自身のよさ」、薬指に「自身の好きな食べ物」、小指に「自身の好きな人・もの」を白い紙に書き出しました。5つの自身のよさや、変わることのない自身の下の名前を大切に、この5つは、自信をもって誇れることを教えていただきました。例として「アンパンマン」の強みは、気分転換が上手、自分の限界を自覚して、助けを求めることができる=SOSを出せること。そして、「からだのキズは見えるけれど、こころのキズは言わないと見えないこと。だから、言ってみせてほしいし、てあてをすればよくなり、なおりも早い。」人は人に傷つき、人に癒されるということを知り、大人に相談してみることも、諦めないで3人目までの大人に伝えること、ポジティブワードを使って心地よい環境をつくっていくこと等を教えていただきました。

11月30日(土)の学習発表会で、自身のよさを糧に、未来を創り出すのは、自分自身。苦手なことや緊張する発表の場へ一歩踏み出して取り組んでいくことで、ひとまわり大きく成長していきます。日々の学習の成果を発表する場で、1~4学年は、独自教科「おたの未来づくり」の素地づくりとして、5教科・領域を通して、試行錯誤しながら諦めずに取り組むことや、自身の考えをもつこと、表現する楽しさを見出すことができるよう、活動を推進しています。5・6学年では、こどもたち自身が、企業や地域から、「海苔を普及してほしいこと」や「災害食・防災食レシピの提案」を依頼され、創造・探究する活動を通して、課題解決していく力を発揮しました。たくさんのよさを発見してください。

日	曜	12月の行事予定	授業時数(学年)						SC	12月の生活目標
			1	2	3	4	5	6		
1	日									○ 場に合った話し方をしよう ○ 礼儀正しくしよう ○ 姿勢・言葉を意識しよう。丁寧な気持ちをもって話そう。言葉・
2	月	振替休業日								
3	火	生命尊重週間始 委員会 人権啓発作品展始	5	5	5	5	6	6	○	
4	水	スマイル集会 午前授業	4	4	4	4	4	4		
5	木	保護者会(全)	4	4	4	4	4	4		
6	金	お話会(1・3・5)	4	5	6	6	6	6	○	
7	土	校庭開放 秋冬のわくわく								
8	日									
9	月	全校朝会 生命尊重週間終	5	5	5	6	6	6		
10	火	安全指導 クラブ 人権啓発作品展終 SR 面談始	5	5	5	6	6	6	○	
11	水	集会委員会集会 英検(6) <12月16日の日程と入れ替え>	5	5	5	6	6	6		
12	木	避難訓練(火災)煙体験(3年・5組)	5	5	6	6	6	6		
13	金	学校保健委員会 お話会(2・4・6)	4	5	5	5	5	5	○	
14	土	第13回大田区小学生駅伝大会								
15	日									
16	月	全校朝会 午前授業 校内研究(1-1,6年) SR 指導終了	4	4	4	4	4	5		
17	火	SR 巡回相談	5	5	5	6	6	6	○	
18	水	音楽朝会 午前授業	4	4	4	4	4	4		
19	木		5	5	6	6	6	6		
20	金	お話会(1・3・5)	4	4	6	6	6	6	○	
21	土	お話会いずも								
22	日									
23	月	全校朝会 SR 指導追加日 SR 面談終	5	5	5	6	6	6		
24	火	給食終	5	5	5	6	6	6		
25	水	終業式 午前授業	4	4	4	4	4	4		
26	木	冬季休業日始								
27	金	御用納め								
28	土									
29	日									
30	月									
31	火									

※年末年始期間の12/28から1/3までの間は、学校敷地内外全体が機械警備となります。忘れ物や電話対応ができません。この期間以外に御連絡ください。
※緊急の場合等は、大田区夜間・休日窓口へ連絡していただきますようお願いいたします。大田区夜間・休日窓口:5744-1112 蒲田警察署:3731-0110
※3学期始業式:令和7年1月8日(水)

こどもたちの学習や生活の様子



こどもたちは、張り切って、学習や生活に意欲的に取り組んでいます。今後、ホームページ等にも掲載していきます。
励ましや温かい声かけをお願いいたします。



1 学年

○生活科「あきとなかよし」

生活科見学で拾った落ち葉やどんぐりを使って、「あきのおみせやさん」を開きました。



お店屋さんになりきって「いらっしゃいませ。」と声を掛けたり、みんなで楽しむように工夫したりする姿が見られました。他クラスが作ったお店も回り、みんなで楽しむことができました。



2 学年

○算数科「九九をつくろう」

九九の学習を通して、乗法の意味を理解し、計算を考える学習を進めてきました。こどもたちは、1の段から9の段の、暗唱の練習をして、休み時間などに進んで暗唱テストを受けるなど、積極的に学習に取り組んでいます。全ての段が暗唱できるよう、これからも練習をしていきます。



3 学年

○社会科見学

11月6日(水)に、JAL スカイミュージアムと、大森海苔のふるさと館へ見学に行きました。JAL スカイミュージアムでは、格納庫で飛行機を間近で見たり、大森海苔のふるさと館では、海苔を作るための道具を体験したりしました。

初めて見るものや、みんなで初めて食べるお弁当のひとつときも、大切な思い出となりました。



4 学年

○社会科見学

社会科の学習「わたしたちのくらしとごみ」と「大切な水」に関連して、「大田清掃工場」と「東京都水の科学館」の見学に行きました。

ごみクレーンの迫力に圧倒されたり、水の不思議な性質を使った実験ショーを見たりなど、とても有意義な1日を過ごすことができました。学習したことを、自分たちの目で見て確かめることができました。



5 学年

○連合音楽会

11月7日(木)、連合音楽会が「大田区民ホール アプリコ」で催され、合唱と合奏を披露してきました。運動会が終わってからの1か月間、休み時間等も活用しながら、一生懸命に練習に励むこどもたちの姿がたくさん見られました。

繰り返し練習していく中で、演奏が上手になるだけでなく、心が一つに揃ってきているのが実感できました。移動教室、運動会と同様に、学年で力を合わせることできた有意義な行事となりました。

当日もたくさんの人の前で、練習の成果を堂々と発揮することができました。見に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

6 学年

○委員会活動・クラブ活動・縦割班活動

小学校生活も残すところ4か月となりました。学校のリーダーとして、様々な経験を経て、下級生を引っ張っていく力が付いてきました。リーダーとして、下級生を引っ張っていくことや何かを提案する立場から、5年生へ引継ぎ、見守るという立場に少しずつ変化させながら、日々の活動を行っています。

限られた残りの小学校生活で、自分たちの集大成を成果として挙げることや、築き上げた本校の伝統を伝承することに全力で取り組んでいます。



5 組

○学習発表会 生活単元学習「ゴクミノカフェ」

学習発表会に向けて、7月から「ゴクミノカフェ」の練習をしてきました。係で協力して、みんなでよりよいカフェにするために、何度もカフェを開店し、係ごとの目標に向けて仕事をしました。レジ、キッチン、ホール、片付けなどの自身の係の役割を頑張りました。繰り返しカフェを開店するうちに、係の仕事に慣れ、声の大きさや目線などに気を付けて接客することができるようになりました。



○学習発表会 劇「ゴクミノカフェへいらっしゃい」

劇「ゴクミノカフェへいらっしゃい」では、劇で「ゴクミノカフェ」の紹介ができるように、練習を頑張りました。役になりきって台詞を言うために、大きく口を開けることや、動きを付けることを意識してきました。繰り返し、台詞や歌の練習をして、劇が成功できるように、みんなで協力して取り組みました。

